



磐田南高校同窓会だより

No. 30

静岡県立磐田南高等学校同窓会 発行

発行責任者/同窓会長 山下六機

同窓会事務局/〒438-8686 静岡県磐田市見付3084 TEL.0538-32-7286 FAX.0538-37-8375

ホームページ/ <http://www.iwatanet.com/bannan/>

第82回同窓会総会開催される



当番年次お礼のことば

高39回 柏木 健

第82回見中・磐田南高同窓会総会開催に際し、多くの先輩後輩の皆様をサポートの中開催することができました。残暑の厳しいなか、多くの同窓生が会場にお越しいただき誠にありがとうございました。また、運営に關しましては同窓会の役員の皆様へ感謝申し上げます。

それと、当日の不手際をお詫び申し上げます。

磐南数え歌

ひとつとせ 人に知られし磐南の
質実剛健 数え歌
そいつは 剛毅だね そいつは 剛毅だね
ふたとせ 一親泣かせてなるものか
末は博士か大臣か
そいつは 剛毅だね そいつは 剛毅だね
みつとせ 見せてやりたい この俺の
磐南健児の生良さ
そいつは 剛毅だね そいつは 剛毅だね
よつとせ 世に吹く風は乱れても
天下の磐南 そり立つ
そいつは 剛毅だね そいつは 剛毅だね
いつとせ つか世に出て磐南の
熱い心を示そうぜ
そいつは 剛毅だね そいつは 剛毅だね
〜以下続く〜十番まで

げます。 懇親会では、卒業70周年の中12

回をはじめ、高1、高11の先輩、表彰、本当におめでとうございます。私どもも、『磐南数え歌』を39回生で合唱することができました。卒業以来、22年ぶりに会う、同級生もいました。直ぐにその年月は埋められ、当時と変らない友人に戻ることができました。最後に同窓会長より高40回生の代表者に担当年次の引継ぎが行われ、盛況の内に閉会となりました。39回生としても、今後、本同窓会総会が、見中・磐田南高の伝統とともに、引き継がれていくことをお祈り申し上げます。



卒業60周年の南高1回生



卒業70周年の見中12回生



卒業50周年の南高11回生



総会担当年次の南高39回生

平成20年8月17日、同窓会長、役員、校長先生の来賓者を含め、多くの同窓生の参加をいただき、大変な盛況ぶりでした。

総会当日の様子

第30号記念発刊に寄せて

同窓会長 高9回 山下六機



会員の皆様
方、お元気で
お過ごしのこと
と存じます。

日頃は同窓
会活動に、深いご理解とご協力を賜り誠
に有り難う御座います。お陰様で諸事業
も順調に推移し、総会も大変盛況裏に終
了する事が出来ました。

新年度に向けて、又新たな目標に向か
って、頑張りたいと思っておりますので、
宜しくお願い致します。

私ごと本總會にて、再度同窓会長の大
役をお受けする事となりました。「浅学非
才」「優柔不断」、組織の能取役としては全
く不向きで御座いますので、固く「辞退
申し上げましたが聞き入れて頂けず、万止

校訓礼賛



同窓会の皆
様には、日頃
から本校教育
活動に御理解
御協力そして

御支援をいただきまして誠に有難うござ
います。

平成20年度は全日制965人、定時制129人
の生徒と75人の教職員でスタートし、順調
に経過しております。5月末の「はぐま祭」、
10月初旬の「体育大会」は例年のこころ生
徒のエネルギーが最大限発揮され、大成功
に終わりました。各部活も県大会、東海
全国にと活躍してくれました。

さて、本年度は始業式、入学式で校訓
を生徒と共に確認することから始めまし

むを得ず「清水の舞台から飛び降りる
(降りた)」心算でお受けした次第でござ
います。斯かる上は「乾坤一擲」我が身
を擲って頑張りたいと思っておりますので、何分
の「協力」ご指導をお願い申し上げます。

同窓会だよりも皆様に親しまれ続け、
本号で30号を迎えました。昭和54年創刊
以来30年の歳月が経過し、この間多くの
編集者や会員皆様方のご努力により、「会
員と同窓会」「会員相互」の太いパイプ役
として果たして来たその役割は、大変重
要であったと認識しております。今後も
会員皆様方に、成る可く多くの情報を提
供出来ず様努めて参りたいと思いま

すので、積極的なご投稿、ご協力をお願い
致します。

当面の課題と致しまして、平成22年に

磐田南高等学校校長 山下峰雄

山下峰雄

た。何を信じてよいのやら分からない社
会情勢だからこそ、校訓が昔と変わらな
い、いやさらに光彩を放つ名言として生
きています。生徒が感じる充実感がこの
三つの文言と深く関わり、共通のテーマ
にもなっております。この共通テーマのも
とに、各人の目標や計画を立てて、苦勞
や困難を共にしながら目標を達成してい
く。この基本的なプロセスのなかで成就
感や一体感を味わい、一人一人の豊かな
印象や充実感が生まれるものと思えます。

校訓が反映する雰囲気が本物の伝統にな
っています。皆さんで本校の良さを語り、
その良さを伝えるために先輩は後輩を育
ててください。

今年のモットーは、校訓を意識して曹

は同窓会会員名簿の発行を予定しており
ます。
個人情報保護法の問題もあって、なかな
か難しい状況下では有りますが、従来通り
の内容を基に発行したいと思っております。
その節には宜しくお願い致します。
又、少し先になりますが、平成24年に
は母校創立90周年を迎えます。多くの有
為な人材を輩出、国内で高い評価を受け
るに至ったこの母校の記念すべき節目に、
同窓会として何が出来るのか、又何を成
すべきか、皆さんや学校さんとも良く相
談しながら、検討準備に入って行きたい
と思っております。
終わりに会員皆様方のご健勝ご多幸
母校の益々のご発展を祈念申し上げます
て挨拶とさせていただきます。

事務局より

八月十七日に、磐田グラウンドホテルにお
いて、第八回見中・磐田南高等学校同窓会
総会が多数の皆様御参加により盛大に開催
されました。準備及び当日の運営に苦勞され
た三十九回生の皆様に感謝申し上げます。
総会においては、昨年度の報告および今
年度の計画などすべての会務・事業事項が承
認されました。また、同窓会役員改選が承認
されました。

次に、母校の近況を報告いたします。ス
ーパー・サイエンス・ハイスクール事業は二
期三年目を迎え、平成二十年度は二期目の成
果を発表する年に当たり、教員・生徒ともど
も研究およびその成果発表に向けて努力を重
ねております。研究成果発表会は本年十月三
十一日(金)に予定され、記念講演会講師と
して数学者である桜美林大学教授芳沢光雄氏
をお招きします。

部活動では、運動・文化両部門において今
年も多くの成果がありました。特に、運動部門
では、陸上部の平松巧至君が百メートル、二
百メートルで総体東海大会、総体全国大会に
出場しました。文化部門では、ビジュアル部の
鈴木優佳さん、青山梨衣さん、三ツ谷望さんが
高文祭全国大会に出場しました。また、大学進
学実績においても良好な結果を残していま
す。県下有数の進学校として、また文武両道の
実践校として県内外に評価されています。

今春の教職員の人事異動においては、校
内幹事として長年尽力されてきた松本勝彦先
生(高一八、保健体育)が勇退されました
(再任用として本校に継続勤務)。また、大塚
義郎先生(高二七、国語)が磐田北高校に御
栄転され、講師の山下真里先生(高一五、保
健体育)が勇退されました。これまでの熱心
な御指導に感謝申し上げます。新たな環境での御
活躍を祈念いたします。

今後とも同窓会会員の皆様、母校への
御指導、御鞭撻をお願い申し上げます。
(磯部重彦)

本年
度の
慰霊
祭は
八月
十七
(日)
午前
九時
三分
より、
はぐ
ま会館
にて、
山下
六機
同窓
会長
を始め
とする
同窓
会役員
の皆様、
山下
峰雄
校長
先生を
始めと
する学
校関係
者の
皆様、
また私
たち30
回生の
恩師であ
ら
れます、
川福一
弘先生、
熊谷 薫
先生そ
して、30
回生の
御遺族様、
31回生、
32回
生のご
臨席を
賜りまし
て、厳
肅に執
行し
ることが
できま
した。昨
年8月か
ら本年
7月まで
の1年間
において
の物故者
は72
名でした。
そして我
々30回
生の恩師
1名と
同級生8
名を含め、
物故者皆
様方の御
霊の平安
をお願い、
心から気
持ちはだ
めま
して、お
祈りをさ
せていた
だくこと
も、
恩師、同
窓会諸兄
の、母校
並びに母
校同窓
会の発展
に寄与さ
れたこと
に心から
敬意を表
し感謝し
ました。そ
の後、グ
ラ
ンド北側
の丘に立
つ顕彰碑
に参列者
皆様に
献花をお
願ひしま
した。

慰霊祭の報告

平成20年度慰霊祭担当 次高30回 新村泰憲



本年度
の慰霊
祭は八
月十七
(日)
午前九
時三分
より、
はぐま
会館に
て、山
下六機
同窓
会長を
始めと
する同
窓会役
員の皆
様、山
下峰雄
校長先
生を始め
とする
学校関
係者の
皆様、
また私
たち30
回生の
恩師であ
ら
れます、
川福一
弘先生、
熊谷 薫
先生そ
して、30
回生の
御遺族
様、31
回生、
32回
生のご
臨席を
賜りまし
て、厳
肅に執
行し
ることが
できま
した。昨
年8月か
ら本年
7月まで
の1年間
において
の物故者
は72
名でした。
そして我
々30回
生の恩師
1名と
同級生8
名を含め、
物故者皆
様方の御
霊の平安
をお願い、
心から気
持ちはだ
めま
して、お
祈りをさ
せていた
だくこと
も、
恩師、同
窓会諸兄
の、母校
並びに母
校同窓
会の発展
に寄与さ
れたこと
に心から
敬意を表
し感謝し
ました。そ
の後、グ
ラ
ンド北側
の丘に立
つ顕彰碑
に参列者
皆様に
献花をお
願ひしま
した。

同窓生からの便り

見中10回 鈴木芳郎

毎年十一月末日頃一年間の会員の動静と会計報告をし、同時に返信用のはがきを入れて近況報告を十二月十五日頃までに送り返してもらっています。全員そろったところで全文を書き上げ、年末までに届けています。

百十一名卒業生の中、現在は十五名です。年々奥様や息子さん、娘さん、お孫さんからの代筆がふえています。喜んでもらっています。満九十歳の坂道を百歳に向かって励まし合い精進しあって一生懸命に生き抜いています。

見中16回 加藤芳朗

皆さん元気ですか。平成24年度は16回生の卒業70周年、同時に米寿。一同これを迎え、首尾よく総会の壇上で意気盛んなところを提示したいものです。

見中17回 木船賢一郎

平成十五年の卒業六十周年に十名の方が集まり旧交を温めました。また平成二十五年に卒業七十周年になりますので多数の方の御出席をお願いします。

見中19回 中津川宗全

一九会とは見中十九回卒業生が昭和六十二年に付けた会名で、以来毎年七月第三日曜日を目標に開催され、今年海の日に開催し、二十四人が出席しました。

見中21回 佐野尚男

三年の八月から一年間工場勤務労働者。卒業五十周年に、戦中戦後の苦

難に耐えた記録の記念誌「あゝ紅の血は燃ゆる」を刊行。二年毎に同窓会。現健在百三名。

高4回 金澤成光

「和して楽しみ、求めて学ぶ」大きな会(同級会)毎年八月第三(土)実施。「若一七会(同好会)ゴルフ大会、二泊旅行」毎年九月実施。以上お知らせ!!

高5回 山内久子

昭和九年生まれの私達は、国民学校、新制中学、高校とすべて、新学制交換年度を泳いで来ました。そんな根性を未だに暖めているせいか、世話人が交替で、同窓旅行、会食とその便りを楽しみにしています。

高6回 市川六三

昭和49年度、見中・磐田南高同窓会総会(卒業20年総会懇親会幹事)を担当。磐田グランドホテルでの2度目の総会開催。6回生の意気を総会懇親会に新風をと、その日の浴衣で「かつばれ」の踊りを披露し、好評を博した。以来懇親会イベントとして担当学年幹事がそれぞれの形で受け継がれています。卒業30年、40年、50年、古希(70歳)と同級同窓会を開催して参りました。次は喜寿(卒業60年を兼ね)開催を予定しています。多くの参加者で盛会を願うものです。

高8回 寺田佳弘

南高八回生も古希を迎え、体調不良、入院加療の方々が増えております。二年に一度の同級会には、元気な今を大切に参加しましょう。健康に感謝、友情に乾杯。

高11回 長谷川寿一

高十一回生は卒業五十周年を迎えました。

高11回 長谷川寿一

高十一回生は卒業五十周年を迎えました。

ました。

卒業二十年の同窓会総会担当以来年一回の学年同窓会を実施しています。

・関東支部長 近藤 彰

・袋井支部長 久野亮一

・磐田支部長 長谷川寿一

同窓会に貢献しています。

高13回 大石哲也

一三会の皆さんとお会いしてからもう八年。環境の変化にどう対応していますか。卒業五十周年には、旧交を温めたいものです。

高19回 水野 茂

南高19回生の同窓会が晴天のもと磐田グランドホテルにて84名を集めて8月10日(日)に行われました。還暦を迎える年にあたり過去最高の参加人数となりました。二年に一度の開催ですが今回は35HRの担当です。42年ぶりに会う人、フランス、スリランカ、台湾からはるばるやってきた同窓生、参加予定者89名の名札を作成し待っていました。顔と名前の一致しない、町ですれちがっても多分わからない人も、話しているうちに皆高校時代の昔に戻りました。現在の職業や地位に関係なく、約五時間があつと言つ間に過ぎ、皆さん最高の笑顔を残して帰途につきました。二年後の再会を約して。

高20回 鈴木晴久

卒業して三十年になりました。左記の要領で同級会を開催します。来年一月三日(土)六時頃より会場 見付・大森 案内状を十一月月上旬までにお送りします。

高20回 鈴木晴久

多くの同級生の参加を希望します。

高20回 鈴木晴久

多くの同級生の参加を希望します。

高20回 鈴木晴久

多くの同級生の参加を希望します。

高27回 大沢健一

高校27回生は、独自のメーリングリストを持ち、現在120名が登録して、常に情報交換をしています。また、年に1度1泊旅行を5年前から計画し、伊豆・箱根方面で毎年40名ほど集まって楽しく過ごしています。今年、河口湖に集まりました。

高34回 駒形一路

あの夏、私たち高校34回生が三年生だった、あの夏。シード校を破り、ベスト8に名乗りを挙げたあの夏の再来を、最後まで信じていた今年の夏も去ってゆきます。あの夏を超えることを、待ちに待っているのは、他ならぬ私たちです。

高38回 太田好洋

昨年の総会担当での再会で、今後は2年以内の周期で同窓会を開くことになりました。久しぶりに会う感動は参加者しか味わえませんが、次回は来年の夏を予定しております。

支部だより

静岡支部

静岡支部長 小木喜憲(高17回)

静岡支部は、静岡市を中心に県中部地域に在住又は在籍されている同窓生約400名で構成されており、支部総会参加の通知には、可能な限りを心掛けておりますが、実際の当日の出席は、過去に総会に出席された会員がほとんどであり、なぜ、連絡がこないのかと、お叱りをいただくこともあります。近年の個人情報



保護法がネックとなり、会員の住所等の把握が困難となり、連絡が取りにくくなっているのも現実です。総会の出席参加傾向は、一種の偏りがあり、毎年楽しく参加される方、参加されない方といういるので、他支部の参加状況を聞くと、うらやましく感じます。また、当人の母校に対する心理的距離感個人は個人に委ねられることもあり、支部の運営には、課題を背負っています。

これからの内容のある支部総会に出来たらと関係者一同で準備をしております。静岡支部の発展のため、今後とも皆様方のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

関東支部

関東支部長 近藤 彰(高11回)

関東支部の運営、財政は厳しい状況ですが、改革を目指して明るく歩んでいます。このたび支部規約を条文、内容併せて全面改正し、財政再建についても具体的に着手しました。学生層支援も年々拡大しています。しかし、総会懇親会の参加者については当番年次(47歳台)以降の若手が僅少で、当番年次になるまで支部の存在を未知など課題が指摘されています。広報、ホームページの充実、年次委員による同期のネットワークづくり等早急な対応が必要です。ところで関東地区以外に在住の会員で、ご子女等が関東におられる場合は当支部の活動をPR下さるようお願い申し上げます。



水泳にかかわって

静岡産業大学勤務
浜名湾水泳協会理事長
静岡県水泳連盟副理事長
日本選手権静岡県準備委員長

藤原靖久
(高15回)

中学・高校・大学と水泳部に所属し、大学卒業後も、教員として水泳部の指導を続けてきました。現在も社会体育の水泳に深く関わっています。

平成21年2月に浜松市に新プールが稼働し始めます。正式名称は「古橋広之進記念浜松市総合水泳場」で愛称「トピオ」と呼びます。

平成15年に浜名湾水泳協会が中心になり、老朽化の激しい浜松江ノ島プールに替わる新プール建設の要望を約3万人の署名を集め、浜松市が初めて採用したPFI方式により清掃工場と一体で室内プールの建設にこぎつけました。このプールは国際規模の大会

の開催も可能な立派なプール(建設・15年運営経費計385億円)で、建設要望から完成まで関与することが出来ました。完成後のこけら落としとして、わが国最高の大会である「第85回日本選手権大会」を平成21年4月に開催すべく準備を進めています。

今後、完成するこのプールで、近代水泳発祥の地という伝統ある静岡県西部地区の拠点とし、この地の水泳文化の発展に寄与できるように活動していくつもりです。



「PFI」...民間の資金と能力を活用した公共事業。



静岡理工科大学
総合情報学部 准教授
富田寿人(高30回)

子どもの遊びが 日本を変える

6月の梅雨の晴れ間に私達編集委員は袋井市にある大学の富田先生の研究室を訪問しました。スポーツを通して子供から大人までの健康を深く考え行動する姿勢に感心しました。(高橋・原田)

私の専門分野は「運動生理学」です。簡単に言えば、運動やスポーツ活動をするとヒトのからだはどのように変化するのか、そしてその変化は競技力向上や健康のために有効なのかを探究する学問です。現在の私の研究課題は、子どもの体力と生活習慣、スピードスケート選手(ショート・トラック)の競技力向上、中高齢者の健康づくりと運動の3つです。それぞれの研究課題は、日本体育協会、日本オリンピック委員会、日本スケート連盟、袋井市との協力関係の基に行っています。

文部科学省の体力テストの結果から、最近の子ども達は、身体が大きくなっているのに体力が低下

していると言われて久しくなりました。一方、日本体育協会はスポーツ少年団に所属している小学生団員の体力は、この35年間に低下していないことを報告しています。これはスポーツ活動によって体力が維持されていることを示しています。しかし、スポーツをしない子ども達が増えているのも事実です。この理由として、幼児期の遊びに原因があると私は考えています。袋井市内の幼稚園の年中と年長園児の体力測定と生活状況調査を行った結果、父親とよく遊ぶ子の体力は、そうでない子の体力より高いことが明らかとなりました。つまり、父親との遊びが子ども達にとって良い刺激になっていると

考えられます。テレビゲームなどの遊びが増えるのもこの時期なので、幼児期のスポーツ遊びは社会性や活動性を持たせるために非常に重要なことと思われます。

先に挙げた3つの研究テーマは、関連のないテーマのように思われるのですが、そうではありません。スポーツ好きの子どもが増えればスポーツ人口が増加し、その中から多くの世界で戦えるタレントが生まれてくるでしょうし、何十年後にはスポーツ好きの中高年者となり、医療費や介護費を軽減してくれるでしょう。そういった意味から、子どもの遊びの環境を整えれば、日本が変わるのかも知れません。

栄光の足跡『磐田が原の青春』

市川六三(高6回)



昭和22年8月、京都西京極陸上競技場にて、敗戦後初の

で編集委員会を結成して資料の収集を始めました。陸上競技部の歴史の記録集となり、OB会発刊記念誌「磐田が原の青春」が出来上がりました。国内外国際大会での活躍の記録を集録しています。

の全国大会(インターミドル旧制中学)が開催されました。敗戦、間もない幾多の苦難の中で全国制覇を成し遂げました。数えて丁度60周年、これを機に磐田南高陸上部の「栄光の足跡」をまとめようとの気運が興り、陸上OB会の了解を受け「菊友会」(故伊藤菊造先生・見中9回陸上部監督・先生の人徳を偲び母校陸上部の支援会員の親睦をはかる会)

故郷西宗平氏(見2回)日ニューギランド対抗、日米対抗優勝・準優勝、戦後インターハイで5回の全国優勝、3回の準優勝、山下徹也氏(高37回)世界陸上選手権出場、大橋敏宏氏(高2回)アジア大会優勝・準優勝、中島武彦氏(高2回)アジア大会2回連続出場、熊谷眞氏(高19回)アジア大会入賞等。

戦後のインターミドルで全国制覇した時は物資不足で賜杯が間に合わず空の優勝箱を授与されました。その後大阪造幣局で作られ、

先輩、後輩の心

鈴木 伸(中12回)

人脈は、自分の財産だ。日頃大切にしている事が二つある。

「日新日月新又新」これは師範時代に、中国語の先生が私にくれた言葉である。中国の古書「大学」の一節といわれ「今日は、昨日の繰り返しであってはならない」現在自身自身の戒めの言葉としている。

二つ目は、先輩の牧野正蔵さん(口サンゼルオリンピック水泳銀・ベルリンオリンピック水泳銅メダリスト)に第二次大戦中広い中国の大同県永定荘分校でお会いできた事である。

見中、磐南の誇る素晴らしい人にお会いでき人脈の大きさを知らされた。



牧野正蔵さん(中7回)が世界新記録樹立の時、優勝母の「標(かしわ)」は、師範校の尾崎校長の机に飾られた。

3人の先輩達は御殿場の秩父の宮御用邸に直接出向き、殿下から優勝杯を直々に授与されました。御言葉も戴き、今でも忘れえぬ宝物だと、編集の中で知ることができました。終わりに発刊にご協力していただいた方にお礼申し上げます。また同窓生からノーベル賞・部活からオリンピック代表選手が誕生することを期待熱望する次第です。

神社の歴史

磐田駅から北にむかつて直ぐな広い道。その道を駅前商店街を見ながら進むと十分余で府八幡宮の大鳥居の前につきます。

ここは駅前商店街と、かつては東海道見付宿の商店街のちょうど中間点にあり、古くは中泉村と見付宿との境に位置していたので「境松」と呼ばれていました。

道の西側には、磐田市役所、遠江国分寺跡、磐田南高校が、道の東側には磐田農業高校、税務署、郵便局がならんでいます。磐田市の行政、宗教の中心的役割をはたしているところといつていいでしょう。

府八幡宮の自然の森がこのよくな近代的な施設を導いてきたともいえます。

駅前からのびているこの道こそ、古代から江戸時代までの東海道であり、明治から昭和二十



府八幡宮大鳥居

七年までの国道一号线でした。京都と江戸を結ぶ重要な街道に、奈良時代にできたという神社と寺院が古代からずっと向かいあっていたのです。そこでこの道路を「天平通り」と名づけ、道路標識にもそのように書かれています。

遠江の国司であった桜井王の和歌が「万葉集」の中にあることも天平の名にふさわしいものとなっています。

これは古代から広大な境内をもつ神社「八幡さま」と、巨大な寺院「国分寺」とがならんで祭られてきたという事実と磐田原台地の南端の地にある広大な「天平の杜」、その静寂の中に当社は鎮座しています。

由緒

当社の歴史は古く、奈良時代にさかのぼります。

奈良時代の聖武天皇のころ、「桜井王」という皇子が遠江国の国司となり、国府に着任しました。桜井王は遠江国の中心である国府で、遠江の国全体の平安を願って「府八幡宮」を建立したのが当社の始まりです。

そのころの国府は磐田市御殿と二之宮地区にまたがってありました。

国府のあるところの八幡宮であるから「府八幡宮」とか「国府八幡宮」といわれてきました。が、今は「府八幡宮」というのが正式名称です。

ふるさと 故郷の周辺をたずねて

府八幡宮の歴史とお祭

文：小杉 達 先生

磐田南高校教諭(昭和58年～60年在職)

取材・写真：鈴木昭次(高12回)



府八幡宮楼門

しかし地元の人たちは親しみをこめて「八幡さま」と呼んでいます。



神宮寺跡にあった土塚

府八幡宮の名前が最初にでてくる記録は当社ができてからおよそ六百年後の建武四年(1334)からです。桜井王がいた奈良時代から平安時代、鎌倉時代のこととは記録がなくなってしまう。具体的な姿はわかりませんが、建武四年(1334)十二月二十二日、足利尊氏が府八幡宮に浜松市貴平周辺の地頭職を寄進したという記録が残っていますから再び歴史がよみがえりました。

当社のもう一つの特徴は、境内に神宮寺があり、僧侶が仏事を行っていたことです。

神社の中に鎮守の社を祀り、僧侶が読経をし、寺院の中に鎮守の社を建てて神主がお祭りをするとという神仏習合の風習は古代から始まっていたようですが、当社にも阿弥陀仏があり、神宮寺があつて仏像がたくさん祭られています。

祭神

本殿に祭られている祭神は、
菅田別命(応神天皇主祭神)
足仲彦命(仲哀天皇 父親)
氣長足姫命(神功皇后 母親)
の三柱です。

府八幡宮大祭

浜垢離

大祭(十月第一土・日曜日)の一週間前に浜辺に行つて心身を清めます。

当日祭

毎年十月一日は、二時から関係者が参列して当日祭を行います。

例祭

祭りは神事です。本殿の東側の被場において全員のお祓から始まり、拜殿に上つて神に神饌を献じて官司が国の平和と氏子の安泰を祈ります。

山車(だし)の巡行

祭当日は朝九時頃から町内廻り、午後四時頃に団体行動を行う為、集合場所に集まります。曳き廻しは楽しさと安全を確保しながら行われます。



宮本(中央町)

特集

同窓会だより 第30号記念 陰で支えた人達が語る



今年6月、編集員(横井、袴田)が行泉寺におじゃまし、お話を伺いました。

同窓会だより創刊号編集長
高1回 龍泉 公さん

昭和54年8月19日に
第一号を創刊

当時創刊に関わった方々、校内幹事の先生、その年に卒業された方等に近況報告をしていただきました。

同窓会だよりのサイズは？



創刊号

創刊号～9号まで A4版



28号

10号～28号まで B4版



29号

29号～ A4版

- Q どういう経緯で「同窓会だより」を作ろうということになったのですか？
- A 校内幹事の事務局からお話が出て、長く同窓会副会長をしていた私に編集の依頼がありました。
- Q 当時のご苦労された思い出は？
- A 原稿集め等、校内幹事の方がいろいろと手伝ってくださったので、あまり苦労はありませんでしたよ。
- Q 今、同窓生に希望することは？
- A 母校を愛してください。皆様のご発展を願っております。
- Q 最近はどうにお過ごしですか？
- A 私は、見付にある行泉寺の住職です。今年七十八歳になりました。真鸞聖人の現生正定聚(仏と等しい智慧を与えられて、生身のままで仏である)という言葉どおり、くよくよせず、無欲であるが自分を厳しく律し、

最近の私

高23回 鈴木智子



世間の規範を犯さず生きていく。だから長生きなのかな。アツハツアツハツお顔の色もつやつやと精力的

平成13～19年 母校に国語教師として勤務、同窓会校内幹事として「同窓会だより」編集にも活躍されました。
最近、23回の「女子」の間から「集まりたいね」という声が生きりに聞かれるようになりました。仕事に家庭に、まだまだのんびりとは行かない私たちですが、ここらでちょっと立ち止

なお話ぶりに、思わず引込まれてしまいました。ちなみに、はぐま会館の名付けの親でもありました。

まりたい思いに駆られているのかも知れません。

私も教員生活33年になります。高校生たちに「終わりなき宴無し」という格言を投げかけることがよくあります。楽しいこと、苦しいこと、全ての「宴」には必ず終わりが来る。だから「宴」のその先に目を向ける余裕を持つとうという、戒めにも励ましにもなる言葉なのですが、この言葉が近頃自身自身の心に強く響いてくるのです。

それにしても、「女子」たちが集まって様々な思いを語り合うひとときの、何と楽しいことでしょう。走り続けて来たこれまでのこと、迷っているこれからのこと、話題は尽きません。「宴」のその先はまだ見えませんが、改めて同級生の存在のありがたさを噛みしめています。

教え子の成長を喜ぶ

高31回 大橋速宏

創刊の年に卒業され、現在富士見小学校に勤務のかたわら書道家としても活躍中です。



水谷準選手 オリンピック出場激励会

先日、新採時の教え子三人がそれぞれ自分が生んだ子供を連れて遊びに来た。年賀状のやりとりはあったが、四人が同時に顔を合わせるのは二十五年ぶりである。

「先生、子育てって大変ね!」「うちのだんなって、結構いろいろやってくれるよ。」あつという間に五時間が過ぎ、嵐のようにしゃべって帰って行った。

『準球入魂』北京オリンピックに出場した水谷準君の応援旗への揮毫を頼まれた。書道仲間にも助言してもらい、何とか書き上げた。準君の打つ「球」には程遠いが、魂を込める書き方の一端を体験できた。

もう少し教員をやってみたいと改めて感じた夏になった。

財団法人独立書人団準会員
書道研究抱灘会会員
磐田市芸術祭大賞受賞

歴代同窓会長 (敬称略)

	氏名	卒業年次	会長任期
1	高橋 秀男	中1回	昭和20.4 ~ 22.3
2	太田 清司	中1回	昭和22.4 ~ 23.3
3	山下 貢	中1回	昭和23.4 ~ 29.3
4	上村 卓一	中1回	昭和29.4 ~ 35.3
5	匂坂 勝蔵	中2回	昭和35.4 ~ 39.3
6	荻野 義次	中3回	昭和39.4 ~ 41.3
7	石川 博敏	中4回	昭和41.4 ~ 51.3
8	伊藤英一郎	中5回	昭和51.4 ~ 53.3
9	大竹 節二	中6回	昭和53.4 ~ 55.3
10	百合山智通	中7回	昭和55.4 ~ 57.3
11	川嶋 辰男	中8回	昭和57.4 ~ 59.3
12	松下 錬司	中9回	昭和59.4 ~ 61.3
13	高橋 達也	中14回	昭和61.4 ~ 2.3
14	村上 俊郎	中15回	平成 2.4 ~ 3.3
15	加藤喜一郎	高1回	平成 3.4 ~ 5.3
16	竹内 育男	高2回	平成 5.4 ~ 6.3
17	江間 金作	高5回	平成 6.4 ~ 10.3
18	鈴木 源市	高6回	平成10.4 ~ 14.3
19	大橋 忍	高11回	平成14.4 ~ 18.7
20	山下 六機	高9回	平成18.8 ~

校長室にずっと居ます



創刊当時の校長、故安間祐一先生が残していた鏡獅子です。
みなさん、ご覧になったことありますか？
ケースの中の銘板に以下の様に書かれています。

白熊の唐頭
植物ハゲマ
は、花の形がこのはぐまに似ていることから、この名の起源となった。それは、校章はぐまの原形である。
昭56 7. 1



生物準備室に保管されています

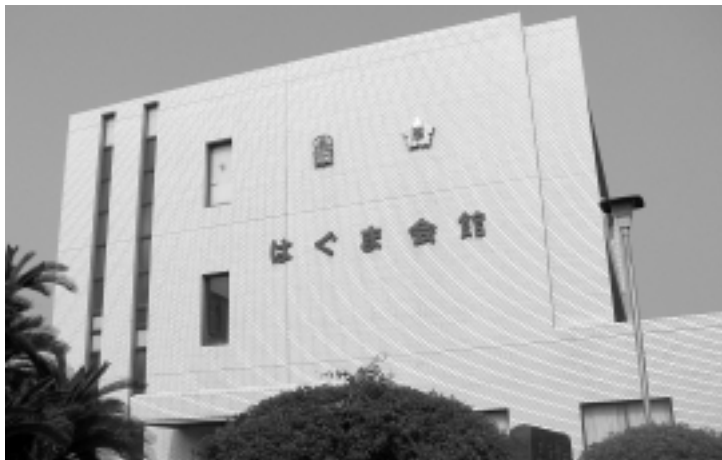
天然記念物のトキの剥製が、生物準備室に保管されています。いつ、誰が、どこから連れてきたのか？それは、謎です!!

はぐま会館建設の思い出
士二代校長 鈴木不二夫(昭和57、59年在職)

私は、旧制掛川中学の出身で、多木悦造校長を尊敬しておりましたので、将来は掛川中学の校長になりたいとの夢をいだいていました。磐田南高への辞令をもらった時は、少しずつ思いつたとは思いませんが、この伝統ある学校に喜んで赴任したので昭和57年の4月のことでした。ところが私を待ちかまえていたのは、「はぐま会館」を翌年の学校創立60周年までに建設せよ、との至上命令でした。

理事長、第七代同窓会長(中4)、百合山智道第一〇代同窓会長(中7)、川嶋辰男第一一代同窓会長(中8)、伊藤武静岡県議会議長(中17)、柴田岳夫静岡県監査委員(中11)、山内克巳磐田市長(中3)、倉橋豊父母と先生の会会長(高7)、ほか同窓会後援会、父母と先生の会、澤野睦夫教頭(中15)、学校教職員、生徒の皆さんが磐田南の総力を結集しての絶大なお力により諸難問題をのりこえ、翌年10月22日に落成記念式典の日を迎えました。校長式辞を終えたときの、万感胸に満つる思いは今でも忘れることができません。

磐田南高、同窓会のみならずのご発展を、祈念いたします。



学校林の県からの払下げ・売却、場所の選定、建設途中出てきた遺跡等、次から次へと難問が出現しました。江間金作父母と先生の会会長、第一七代同窓会長(高5)、石川博敏後援会理

はぐま祭を終えて

役を演じ終え、今思ふこと

生徒会長(38HR) 伊藤義人
はぐま祭が終わり、僕の生徒会長としての生活が幕を閉じました。ひたすら忙しく濃密な一年間でした。



テーマ「革新」の門

この一年間、僕はこの貴重で稀有な



茶華道部によるお点前

生徒会長になった時、僕は自分の中でルールを作りました。全力で仕事に従事すること、学力を下げないこと、そしていつも健康であることです。凡庸な僕ですが、他の生徒会役員、生徒の皆さん、先生方など本当に沢山の方の力添えのお陰で何とかやり遂げることができました。本当に感謝しています。ありがとうございます。うございませう。

経験を通して多くの事を学びました。それを今後の人生に生かし、その利を皆で共有することが次なる僕の目標です。

はぐま祭を終えて...

22HR 長谷川菜月
とまどいの中終えた去年とは違い、新学年になったと同時にクラスや部活がはぐま祭一色になり、準備そして当日があつという間に過ぎていった。とても楽しい毎日だったが、

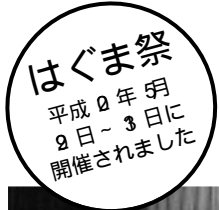
はぐま祭終了と共に生徒会でお世話になった先輩方が引退するという悲しみや不安が心のどこかにあつた。先輩方の想いを叶えたいと思い、大変なことも乗り越え、今年もはぐま祭を成功させることが出来た。来年の私たちが創るはぐま祭も成功させたいと思う。



外語部による展示



音楽受講生による合唱



はぐま祭
平成20年
9月9日-13日
開催されました



マウンテンビュー 高校の生徒を 迎えて

MV生徒を迎えて

教諭 堀内信人
4月15日から20日までの6日間、マウンテンビュー高校から25名の生徒と6名の先生が本校を訪れました。

ウェルカムパーティに始まり、授業や部活動への参加、全校集会等を通じて本校生徒との交流を深めました。また今回は北小訪問やアクティ森での文化体験も行いました。日本の文化・生活について多くの事を学んだことと思います。

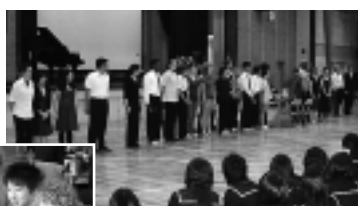
しかしMV生徒の感想で一番多かったのは、やはりホストファミリーとの思い出でした。ホストファミリーの方々には色々大変な面もあった事と思いますが、MV生徒にとつては本当に素晴らしい思い出になりました。浜松駅での涙の別れを見て、



アクティ森で留学生勢揃い

このステイが大成功だったと確信しました。

また期間中、MV生徒が本当に多くの方々から気軽に声をかけていただいたり、助けていただいたりして大変ありがたかったです。改めて南高の力を認識すると共に、「交流は言葉ではなく心だな。」と感じた次第です。



体育館で歓迎セレモニー



教室でのお弁当風景

来に向けて努力できる気がする。言葉の違いを越えて、尊敬できる友人に出会えたことを心から嬉しく思う。

26HR 鈴木若菜

アメリカの高校生の生活と、日本の高校生の生活は、違う点がいくつもある。しかし彼らも、私たちと同じように学校へ行き、部活をし勉強をしている。数学や物理では全く同じ内容を習っていると聞いていた。あたりまえのことだけれど、世界の人と同じことを学んでいるのだと思うと、数学や物理がとてもおもしろいものだと感じるようになった。日本の学生だけでなく、アメリカの学生にも負けなように勉強したいと思った。

27HR 笠原拓也

生徒達のことば

31HR 斎藤エリ
お箸を上手に使いこなすマイケルは私よりずっと大人に見える。自分のまっすぐな軸を持ち、将来も見据え、選挙のことも考えていたからだ。英語がうまく通じないときには大きなジェスチャーで頑張った。「もっと話したい」その思いから私は、将

伝わる喜び、それがホストファミリーをして何よりも大きかった。何するにしてもずっと話していた。自分の片言の英語を理解してくれているんだと思うと嬉しくてたまらなかつた。語学力よりも伝えたいという気持ちが大切なのだと感じた。言葉が通じない人と交流するのは難しいと考えがちだが、気持ちが強ければどんな人とも交流できる。私は考えている。通じ合わず互いに苦労して言いたいことが通じた時の喜びが一番印象的だった。

大学合格状況

(数字は過年度卒を含む合格者延べ数)

国公立大学	20年度	私立大学	20年度
北海道	4	自治医科	1
東北	6	文教	8
茨城	5	青山学院	9
筑波	3	学習院	3
宇都宮	0	北里	7
群馬	1	慶応義塾	24
埼玉	3	国際基督教	3
千葉	5	駒澤	7
お茶の水女子	0	芝浦工業	21
電気通信	4	上智	8
東京	6	成蹊	6
東京外国語	5	成城	4
東京学芸	1	専修	9
東京工業	3	中央	21
東京農工	4	津田塾	1
一橋	2	東海	3
横浜国立	6	東京女子	6
新潟	0	東京電機	2
富山	1	東京農業	21
金沢	6	東京理科	40
福井	1	東洋	6
山梨	3	日本	12
信州	3	日本女子	1
静岡	人文	法政	20
	教育	武蔵工業	17
	理工	明治	41
	農工	明治学院	7
	情報	立教	14
浜松医科	医	早稲田	34
	看護	神奈川	8
名古屋	工	金沢工業	6
	芸術	岐阜聖徳学園	3
三重	静岡文化芸術	21	
京都	静岡理工科	1	
大阪	聖隷クリストファー	13	
大阪外国語	常葉学園	47	
	愛知	愛知	19
神戸	愛知医科	3	
奈良教育	愛知学院	4	
奈良女子	愛知工業	1	
鳥取	中京	15	
島根	南山	28	
岡山	日本福祉	2	
広島	名城	13	
香川	京都外語	7	
愛媛	同志社	20	
九州	同志社女子	9	
首都大学東京	京都女子	8	
横浜市立	立命館	52	
山梨県立	関西	15	
静岡県立	関西外語	1	
名古屋市立	近畿	8	
大阪市立	関西学院	16	
大阪府立	その他の私立大	109	
その他の国公立大	私立大計	785	
国公立大学計	国公短計	1	
防衛医科大学校	私立短計	0	
防衛大学校	短期大計	1	

在校生の活躍

第90回全国高等学校野球選手権記念静岡大会

野球部

一回戦 シード

二回戦 磐田南 8-5 日大三島

三回戦 磐田南 5-0 沼津商

四回戦 磐田南 2-3 市立沼津



校歌斉唱



応援席と応援団旗

全国高等学校総合体育大会
埼玉大会

陸上部

男子100m

平松巧至 予選4組 10秒86

男子200m

平松巧至 予選2組 22秒01
準決勝 22秒04



力走する平松君(左)

全国高文祭群馬大会出場

ビジュアル部

鈴木優佳、春山梨衣、三ツ谷望



全国大会出場のビジュアル部

全国高等学校総合体育大会
東海大会

水泳部(水球)

予選トーナメント

磐田南 33-0 岐阜農林

決勝リーグ

磐田南 3-13 津田学園

磐田南 5-7 大垣東

磐田南 4-5 名古屋



水球の選手一同



水球の東海大会
(岐阜県大垣市)
平成20年7月

陸上部

男子100m

2位 平松巧至(全国大会出場) 8位 大石龍太郎

男子200m

4位 平松巧至(全国大会出場)

4x100mR

予選 寺田彰吾・平松巧至・柴田将伍・大石龍太郎

棒高跳


7位 高須浩平

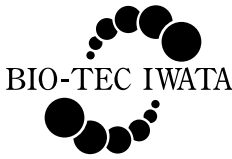
男子円盤投

20位 鈴木大輔

地域に密着した医療を目指します
 内科・小児科 **木佐森医院**
 院長 木佐森正樹(高25回)
 〒438-0077 磐田市国府台55-1
 TEL.0538-32-2555
 一般及び寝たきり老人 往診応需
 禁煙治療(保険可)

総合建設業  ISO9001 14001認証
石川建設株式会社
 磐田市今之浦5丁目1-1
 TEL (0538)36-0021

 処方せん受付 マイクロダイエット
国府台薬局
ファミリー薬局(二之宮)
 磐田市国府台94-3 TEL 35-2175
 鈴木麻里奈(高38回)



磐田化学工業株式会社
 本社 〒438-0078 静岡県磐田市中泉3069番地 TEL(0538)35-5100代


 **シイキ写真館**
 椎木 宏(高2回) 椎木 厚(高3回)
 椎木泰行(高6回) 椎木雅章(高33回) 椎木隆太(高37回)
 本店/磐田市加茂川通り Phone(0538)32-6435
 浜松店/ホテルコンコルド浜松3F Phone(053)452-1231
 愛野店/フォスタジオアムー Phone(0538)43-5225

 応援します あなたの笑顔
磐田信用金庫
 〒438-0078 静岡県磐田市中泉578番地1
 TEL.0538-32-5110(本部)
 TEL.0538-32-5111(本店営業部)
<http://www.iwashin.co.jp/>

 ときめきネットワーク
JA遠州中央

 **磐田脳神経外科病院**
 24時間いつでも診療します。脳ドック検診受け付けは随時
 院長 金子的 実(高21回)
 〒438-0086 静岡県磐田市見付1766番地の1
 TEL (0538)34-1111 FAX (0538)32-1441
<http://www.iwatanoge.com>

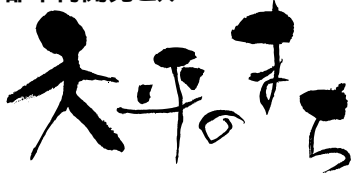
地域とともに夢と豊かさを広げます。
Dream with you.  **静岡銀行**
 中部カンパニー 常務執行役員 鈴木 一雄(高24回)
 西部カンパニー 常務執行役員 大津 善敬(高23回)
 静銀セゾンカード(株) 顧問 平野幸次郎(高24回)

 割烹料理 **加賀屋**
 加賀のとろろ汁
 松下秀夫(中21回) 松下三男(高9回)
 静岡県磐田市今之浦4丁目2-4 営業時間 午前11時より午後2時
 午後5時より午後10時
 電話 0538 37-4775 定休日 毎週月曜日

もしものとき安心のセレモニー
シティホール 磐田 豊田
 株式会社いわたや
 磐田市森下81

和の心 贈ります
かしゅう
菓子勇本店  いわたブランド
 いわたブランドのお店です
 5代目店主 山田 清次(中21回)
 山田 佳幸(高28回)
 磐田市坂上町2988 TEL・FAX 0538-32-3340

都市再開発ビル



青島 公悦
元場 宣雄
吉澤 邦彦
堀井 俊秀

株式会社 **サンセブン**

磐田駅前 TEL.0538-36-5670 FAX.0538-33-1047

有限会社 城山不動産

磐田市城之崎3丁目4-18 TEL 0538 35-8222(代)
FAX 0538 35-8597

代表取締役 鈴木 克三(高15回)

NAC

ナックフィーディング株式会社

本社・工場 〒438-0002 静岡県磐田市大久保117-3 TEL.(0538)38-2666(代表)
刈谷営業所 〒448-0852 愛知県刈谷市住吉町1-5-2 TEL.(0566)63-5636

<http://www.nacweb.co.jp>

代表取締役社長 **深見 康弘** (高15回)

人・住まい・環境の最適調和がテーマです。

セキスイハイム® セキスイツーユーホーム

セキスイハイム東海株式会社

浜松市中区板屋町111-2(アクトタワー25階) 〒430-7725
TEL:053-453-4560 FAX:053-453-4537
ホームアドレス <http://www.816t.jp>

美しい水環境をクリエイトする

BANNAN

磐南浄化槽(株)

木戸智弘(高34回)

磐田市下岡田358-2 ☎36-0051 FAX 37-6622

ヤマハ(株) 特約楽器店

(株) 創 楽 社

石川 勝康(高25回)

tel:0538-32-9035 fax:0538-35-0568

<http://www.sohgakusya.co.jp/>

ブランドリサイクル

金・ブランド買取専門店

PickUP

西伊場店・磐田店・掛川店

キンバリー

浜松高林店・浜松向宿店
静岡SBS通り店

株式会社 **ピックアップジャパン** 本部 磐田市今之浦3-4-2
URL: <http://www.pickup-japan.com>

いつも、コミュニケーション。

地域とともに90余年、
心の通うおつきあい。



企画・デザイン・印刷・ホームページ 〒438-0016 磐田市岩井2295
株式会社 **大進堂** ☎0538-32-9165(代) ☎0538-35-3720
www.taishindo.co.jp

ネジ 小物部品・締結部品・ ISO9001 認証取得
精密ネジ部品 ISO14001

株式会社 マルイチ

代表取締役 **安間信義**(高7回)

専務取締役 **安間浩彦**(高33回)

取締役 **松島孝久**(高17回)

本 社 〒430-0898 浜松市南区瓜内町540
TEL(053)441-4684(代) FAX(053)441-3452

大和染工株式会社

本 社 〒430-0806 浜松市中区木戸町3-1 TEL(053)461-2121(代)
磐田工場 〒438-0058 磐田市万正寺5 TEL(0538)35-6511(代)

代表取締役社長 **古田道生**(高19回)

ISO9001・ISO14001 認証

<http://www.dywa.co.jp/>



POWER DESIGN.



inpres X ヤマハゴルフ 0120-808562
<http://www.yamaha.co.jp/product/golf/> ヤマハ株式会社

TANIKO 株式会社 タニコー

高33回 **水谷真啓**

高33回 **青山光男**(旧姓 金原)

磐田市南平松5番地 TEL 0538-67-1880(代)
mizutanim@taniko.co.jp FAX 0538-67-1881
<http://www.taniko.co.jp>

会計報告

平成20年度磐田南高校同窓会会計予算

収入 平成20年4月1日～21年3月31日 (単位:円)

科目	金額	備考
同窓会入会金	3,580,000	平成20年3月卒業生358名分
預金利息・配当金	35,000	
寄付金	200,000	卒業40周年寄付金(高20回生)
雑収入	360,000	同窓会報広告代等
前年度繰越金	444,044	
合計	4,619,044	

支出 (単位:円)

科目	金額	備考
会務費	1,800,000	
会議費	350,000	役員会・評議員会等会議費
総会・慰霊祭費等	500,000	同窓会総会・慰霊祭費用等・卒業40周年記念メダル費用
支部総会・年次運営費等	550,000	支部総会助成・祝儀・旅費等
慶弔費	250,000	転退職餞別・慶弔費等
事務費	100,000	通信費・事務費等
事務局費	50,000	人件費・交通費
事業費	2,600,000	
はくま学生会助成金	0	大学在学生の会へ助成
卒業記念品代	210,000	校章入り印鑑
会報発行費	2,010,000	同窓会報編集・印刷・郵送費等
教育振興費	180,000	東海大会等出場選手激励金
名簿関係費	0	卒業生氏名の名簿入力費
諸費	200,000	ホームページ運営費
積立金支出	0	
予備費	219,044	
予備費	219,044	
合計	4,619,044	

平成19年度磐田南高校同窓会会計決算

収入 平成19年4月1日～20年3月31日 (単位:円)

科目	金額	備考
同窓会入会金	3,619,685	平成19年3月卒業生362名分
預金利息・配当金	35,703	
寄付金	200,000	卒業40周年寄付金(高19回生)
雑収入	364,450	同窓会報広告代等
前年度繰越金	437,358	
合計	4,657,196	

備考:平成20年3月卒業生同窓会入会金(358名)3,579,685円は2/15に入金されていますが、平成20年度分収入とさせていただきます。

支出 (単位:円)

科目	金額	備考
会務費	1,624,200	
会議費	314,922	役員会・評議員会等会議費
総会・慰霊祭費等	477,850	同窓会総会・記念メダル代・慰霊祭費用等
支部総会・年次運営費等	513,660	支部総会助成・祝儀・旅費等
慶弔費	180,108	転退職餞別・慶弔費等
事務費	94,660	通信費・事務費等
事務局費	43,000	人件費・交通費
事業費	2,588,952	
はくま学生会助成金	0	
卒業記念品代	215,220	校章入り印鑑
会報発行費	2,008,312	同窓会報編集・印刷・郵送費等
教育振興費	176,000	東海大会等出場選手激励金
名簿関係費	0	卒業生氏名の名簿入力費
諸費	189,420	ホームページ運営費
積立金支出	0	
別途積立会計へ	0	
次年度繰越金	444,044	
合計	4,657,196	

別途積立金会計		名簿特別会計	
1 一般会計の定期預金	10,010,045	定額預金	
2 終身会費等の積立金	49,512,981		1,000,000
3 磐田信用金庫への出資金	1,000,000	普通預金	
4 諸事業用予備金	1,045,133		4,924,720
合計	¥ 61,568,159	合計	¥ 5,924,720

平成19年度会務報告

- 4/6 母校入学式 保護者オリエンテーションに会長、副会長、会計監査出席
- 4/6 同窓会だより第29号編集委員会(以後毎月継続して会合)
- 4/18 校内幹事会
- 4/21 磐田支部総会(会長、校長出席)磐田市文化振興センター
- 5/7 会計監査、役員会、役員と校内幹事との懇親会
- 6/6 会計監査
- 6/13 卒業50周年記念事業(高10回)母校に20万円寄贈 役員会
- 6/23 評議員会・役員会 はくま会館
- 7/28 袋井支部総会(会長、校長出席)袋井市総合センター
- 7/30 役員会
- 8/18 総会前日打合せ(役員、当番年次、校内幹事)
- 8/19 慰霊祭(高29回担当) 第80回同窓会総会(高38回担当) 磐田グランドホテル 卒業40周年記念事業(高19回)同窓会に資金援助20万円
- 9/8 関西支部総会(会長、校長出席)ホテルヴィアアール大阪
- 9/29 静岡支部総会(会長、校長出席)クーボール会館
- 10/10 同窓会だより第29号発行
- 10/12 会長選考委員会
- 11/8 会長選考委員会
- 11/11 関東支部総会(会長、校長出席)日本教育会館 役員会 総会当番(高38、39)引継ぎ会
- 12/11 会長選考委員会
- 2/5 役員会
- 2/17 豊田支部総会(会長、校長出席)熊野伝統芸能館
- 2/23 評議員懇親会(隔年開催)加賀屋(41名参加)
- 2/29 高校60回同窓会入会式に会長、副会長、会計監査出席
- 3/1 高校60回卒業式に会長、副会長、会計監査出席

第30号の編集を担当して創刊号からの伝統の重さと責任を感じました。多くの同窓生の協力に感謝いたします。(寺田)

編集室より

平成20年度各種当番年次

- 卒業10周年 高校49回生(新年次委員選出)
- 卒業20周年 高校39回生(総会担当)
- 卒業30周年 高校30回生(慰霊祭担当)
- 卒業40周年 高校20回生(同窓会に資金援助)
- 卒業50周年 高校11回生(母校に記念品贈呈、同窓会より記念品贈呈)

平成20年度校内幹事役割分担

- 総括 磯部豊彦(松本勝彦)、高木鋼一、大沢健一
- 役員会 磯部豊彦(松本勝彦)、永田 淳、高木鋼一
- 庶務 磯部豊彦、磯部欣宏、澤井智ひろ、鴨藤忠博、小澤美穂
- 会計 鈴木敏彦、永田 淳
- 名簿 佐藤正明、林 研光
- 慶弔 佐藤正明、林 研光
- はくま会館 大沢健一、松本勝彦
- 同窓会だより 鈴木文基、駒形一路、小澤美穂、村井雅子
- ホームページ 鈴木文基、小杉友祐、駒形一路、村井雅子

- 編集委員
- 山下 六機(高9)
 - 鈴木 昭次(高12)
 - 寺田 政善(高15)
 - 高橋耕太郎(高18)
 - 原田 康代(高20)
 - 横井 純夫(高23)
 - 鈴木 文基(高27)
 - 杉本富貴子(高33)

毎年五月の最後の日曜日に開催しております。ゴルフの好きな方は、声を掛け合って参加して頂けるようお願いいたします。大勢の皆様方の参加を期待しております。

今年三十回の記念大会ということで学年対抗のチーム戦を企画してみました。優勝されたチームは高19回の人たちでした。個人戦優勝者は阿部和彦さん(高19)。ベストクロスは安西基晃さん(高16)、記念の三十位は松下春樹君(高24)でした。

第三十回記念はくまゴルフクラブ競技会は平成二十年五月二十五日に静岡カントリー袋井コースを会場にして開催されました。当日は風雨が強く、まるで台風のような状況で、エントリーは十四組五十名でしたが、スタートしたのは三十八名でした。

